

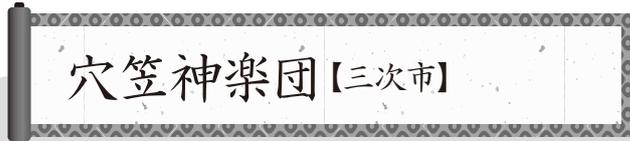
ひろしま神楽 定期公演 2025 7月23日



本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。

当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 会場内での**飲食は禁止**とさせていただきます。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様は舞台の前に出られると、演出等で危険な場合がございます。保護者の方は、お子様から目を離さず、着席での鑑賞をお願いします。
- (4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
※ビデオカメラなどを使用した**動画撮影やフラッシュ・三脚などを使用した撮影は禁止**どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。



神楽団発足は、1984(昭和59)年に三次市穴笠町の地元青年団が町興しの一環として、神楽を始めた事がきっかけとなります。高宮町「梶矢(かじや)神楽団」の指導の下、練習を重ね1987(昭和62)年に地元の「天津(あまつ)神社」に初めて神楽を奉納し、熱い声援を受け1989(平成元)年に穴笠青年団から穴笠神楽同好会に名称変更し、週一回の練習を重ねながら、地元の敬老会などへの出演を続けてきました。2001(平成13)年に地元へのお礼として、休校となる穴笠分校での舞いが新聞に報じられ、穴笠町外からの加入希望者が少しずつ増え、2004(平成16)年に穴笠神楽団へと名称を変更しました。将門(まさかど)の乱・明神山(みょうじんざん)・戸隠山(とがくしやま)・阿久利(あぐり)姫など、穴笠神楽団のオリジナル演目を加え、現在、団員20名で各地の秋祭り、各種イベントや共演大会などに出演させて頂いております。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートフォン・携帯電話を使用した動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS等で合計2分以上公開することは禁止いたします。

禁止事項

- ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用した撮影
- 撮影された画像・動画の営利目的での使用および2分以上の公開

#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう!

ひろしま神楽の魅力を発信してください!!

羅生門 らしょうもん

大江山の酒吞童子の手下茨木童子は、夜毎羅生門は戻り橋に現れ、災いをなし人々を悩ませていました。

源頼光から勅命を受けた渡辺綱は、早速羅生門に向かい茨木童子の左の腕を切り落としますが、あと一步のところで大江山へ逃してしまいます。

この事を知った酒吞童子は、渡辺綱の乳母白妙に化け、言葉巧みに腕を取り返します。これに気付いた綱と、加勢に入った頼光との激しい戦いになりますが、酒吞童子は虚空飛天の妖術を使い、大江山へ逃げ帰ります。

羅生門は、源頼光が四天王と共に、酒吞童子を征伐する「大江山」の前段の物語です。

大	太	鼓	一	岡	山	斗	士	也
小	太	鼓	一	川	岡	真		
手	打	鐘	一	稲	垣	悠	稀	
		笛	一	中	井	想		

源	頼	光	一	川	岡	優	希	
渡	辺	綱	一	池	上	龍	之	介
善		平	一	渡	邊	幸	彦	
白妙(童子の化身)			一	林		昌	志	
太郎將軍義門童子			一	川	岡	愛	希	
茨木童子			一	田	中	洗	之	郎

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。



その半券捨てないで!!!
お得な特典!

「ひろしま神楽定期公演」の半券を神楽門前湯治村に持っていくと

入浴施設・岩戸屋の入浴料¥100割引

神楽門前湯治村で開催される定期公演(大会を除く)の半券を「ひろしま神楽定期公演」に持っていくと

当日券入場料 ¥100割引

※2025年12月24日まで有効

アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。



こちらからご回答ください